

第2回市民参画部会要点録

【開催日時】平成28年2月18日(木)午後6時30分～8時30分

【開催場所】日野宿交流館

【参加者】市民・・・鶴田、濱田、井上、森川

事業者・・・多摩動物公園 坂本副園長、樹木・環境ネットワーク協会 中西

学生（農工大）篠田、椎名

職員・・・高荒、石黒、藤田（環境保全課）高木、新井（緑と清流課）山本（都市計画課）金子（産業振興課）清水（学校課）加藤（生涯学習課）

事務局・・・小倉（情報センター長）、中島（環境共生部長）、原、平（緑と清流課）久保田、成澤、酒井、高見（環境保全課）

コンサル・彦坂、宮本（㈱地域環境計画）

【検討内容】

- ① 生きものマップ利用方法
 - ・生きものマップについての使用方法、登録方法を説明（事務局）
- ② 第1回 市民参画部会市内見学会
 - ・アンケート結果の公表（事務局）
- ③ 平成28年度～29年度スケジュールについて
 - ・今後の委員会・部会のスケジュール説明（事務局）
- ④ ワークショップについて
 - ・各班で検討された事項

A 班 高木 秀樹、鶴田 大三郎、中西 由美子、山本 修平、加藤 吾郎

【水辺】良い意見

- ・水がきれい ・日野用水に生きものがすごい ・湧水が多い ・安全に自然を体験できる用水 ・豊田地区のミクリがある水路 ・七生中から浅川に湧水が流れ出す小水路
- ・用水の水がきれい ・水の環境に親しめる ・新井団地と用水 ・用水路がいっぱいある・湧水がすごい ・浅川と多摩川の合流辺り ・水と親しむ文化

【水辺】気になる意見

- ・素敵な用水が減っている ・日野用水に油がいつも浮いている ・湧水が減っている気がする ・用水の周辺の環境が悪くなってきている。家がせまってきている

【みどり】良い意見

- ・崖線の緑が多い ・市内各所から立体的に緑が見える ・緑が沢山ある ・地形が豊か

【住民】【体感】良い意見

- ・ボランティア活動がさかん ・市民が元気 ・環境に対して意識が高い ・環境の指導者がいっぱい ・自然観察会などのフィールドに最適

【生きもの】良い意見

- ・生きものが多い ・オオシロカゲロウがいっぱい

【生きもの】気になる意見

- ・コイが多い ・いなごがない ・カラスが多いごみがいたずらされる

【親しむ＝食べる】良い意見

- ・台湾しじみ食べる ・野草を食べる ・いなごがうまい ・鮎を食べる ・昆虫を食べる

【良い場所】良い意見

- ・倉沢の里山 ・都立七生公園の散策路 ・多摩動物公園 ・UR 多摩平の街並み ・百草園

【管理】気になる意見

- ・ごみが多い ・丘陵地の雑木林のアズマネザサがすごい ・多摩川はジャングルみたい樹林化 ・緑地の管理ができない ・もっと空地や草っ原がほしい

【ライフスタイルの文化】気になる意見

- ・家がいっぱい建つ ・地域内格差 ・空き家の環境 ・公園、緑をどれだけの人が使っているの？ ・自然に対し人間が主張しすぎ ・空き家も多い ・たんぼがへっている
- ・自然環境が少なくなっている ・便利なまち×自然のあるまち

【改善】良い意見

- ・日野市には他市にほこれるような生きものが多い

【改善】気になる意見

- ・自然とふれあう ・意識する機会を増やす ・生きものの音がない ・生きものとの接点が少ない

【文化を育む生物多様性】良い意見 or 気になる意見

・緑地の管理を地域や場所にあわせて管理方法等を考えられるととても良い。地域の財産として！！

B 班 篠田 悠心、原 正明、藤田 尚貴、濱田 豊、高荒 瞬、金子 義司

【地形】良い意見

・地形が豊富 ・多様な地形（河川、台地、低地、丘陵地） ・川、台地（がけ）、緑地など様々な地形がある。 ・自然をいかした公園がある ・農地、里山がまだ多く残っている ・田園風景が残っている ・都市に近いのに緑・水（川）が多い ・身近に散歩道がある。

【地形】気になる意見

・人に都合のよい地形に開発

→地形が多様である面白みを実感してもらう

【生きもの】良い意見

・昆虫が多い（カブト虫、クワガタ等） ・ホタルが生息している ・まだオケラも生きている ・カワセミの生息

【生きもの】気になる意見

・害獣（外来種）の増加（アライグマ、魚、ハクビシン）

【教育】良い意見

・潤徳小のビオトープ ・小学校に緑がある ・学校で田んぼづくりをしている

【教育】気になる意見

・市内外への PR ・環境学習の体系化が出来ていない ・里山の管理が悪く、巨木化している ・管理がいき届かない雑木林が増加

→校長先生を取り込む

→どの団体でも足なみをそろえる必要

【人】良い意見

・昔の自然を知っている人がいる ・環境に熱心な市民、団体が多い

【人】気になる意見

・新しく住む人への意識 ・生きものマップの写真が 18 枚 ・保護活動の担い手の高齢化
→リーダーシップ取れる人

【水辺】良い意見

・用水がきれいになった。昔と比較して ・用水、河川が網目状にはりめぐらされている
・豊富な用水路 ・川の水がきれいになってきている（感覚として） ・一級河川（多摩川、浅川）と水路が張りめぐらされ水が豊富 ・地下水も豊富 ・水路が多い

【水辺】気になる意見

・川にも巨木が生えている ・川の土を入れ換えてしまう ・農地の減少 ・田んぼが激

減 ・水田がなくなることによって不要になった水路も減少 ・農地里山の減少
→田んぼ減少のスローダウン。労働力、お金、税制

C班 椎名 良祐、井上 録郎、彦坂 洋信、石黒 瑞紀、酒井 聖行、平 義彦

【多様な地形】良い意見

・多摩丘陵や崖線から湧水が豊に湧いている ・多様な地形、河川、沖積低地→水田、崖線、台地、丘陵→谷戸 ・地形的に川、畑、丘陵等変化に恵まれている

【身近な自然】良い意見

・公園など緑が行政によって守られている ・市内各所にみどころあるスポットが点在している ・都市と緑農が共生するまち ・身近な公園で緑にふれられる ・身近なところに気軽にふれあえる自然がある ・倉沢地区の農+雑木林の保全、活用 ・生きものが多くいること ・多摩平の森身近にあるモミの林

【市民の活動】良い意見

・環境情報センターと市民活動との連携 ・小学校のわらざいく ・市民の活動が盛ん
・どんぐりクラブ環境学習サポートクラブ（年 6,000～7,000 人）

【水辺の環境】良い意見

・ほたるの観察会ができる箇所がある ・年間通水をしている用水路が川とつながっていて魚がたくさんいるまち ・多様で豊かな水環境 ・多摩川、浅川 ・日野用水 ・湧水
・水田と一体となった用水路で子供たちが魚とりができる環境のまち ・水辺で遊ぶ子供たち ・川が身近 ・水にふれられる場所がたくさんある ・多摩川、浅川の水質が改善され鮎（江戸前鮎）が遡上してくるまち ・ゆらぎのある昔ながらの広くて浅い用水路開きまで水が生きているまち

【外来種】気になる意見

・本来生息していなかった生きものが生息 ・ハクビシン ・ガビチョウ ・ウシガエル
・アメリカザリガニ ・ハリユンシオオフサモ ・ホテイアオイ

【環境コミュニケーション】気になる意見

・市外から越してきた人に自然のよさが十分伝わっていない ・昔から住む人と新しく移り住んできた人との交流環境コミュニケーション

【生きものの視点が必要】【管理整備】気になる意見

・庭にシジシチョウが来なくなった（多摩平） ・緑地の管理が行き届いていない ・多摩川の生態系保全空間が河川事務所の工事により破壊された ・自然と勘違いされがちなものコイ、メダカ、ホタル、ザリガニ ・野生の生きものが住宅街に出てきている ・河川敷環境の劣化

【農地の減少】気になる意見

・農地の減少特に田んぼ ・水田の減少 ・田畑がすごく減ったがウサギの足跡があった
いつまで続くのか自然環境の減少がとても気になる ・農産物の生産力足りない？

D 班 森川 正昭、坂本 和弘、宮本 渉、高見 博治、新井 裕貴、久保田 博之

【拠点】良い意見

・都心へのアクセスの良さ ・駅が多い！（京王 5、JR2、モノレール 5） ・水辺の楽校（滝合、潤徳） ・水の郷 100 選 ・環境情報センター ・学校ビオトープ ・多摩動物園がある

【拠点】気になる意見

・駅が多い

【生きもの】良い意見

・百草八幡神社スダジイの自然林 ・河川敷に特殊な昆虫 ・昆虫 5000 種類？ ・ミドリシジミ類、アカシジミ等人目を引くチョウが残っていること ・日野の野鳥カワセミ、日野の樹木、花、カシ、キクがある ・カブト虫がいる！ ・カブトムシが自然に発生していること ・夏場にホタルが飛び交う水辺 ・大高、アオサギ、カワセミ等の豊かな鳥類

【生きもの】気になる意見

・多摩川の自然再生工事による自然破壊 ・多摩川の外来種 ・用水路に多く見られる外来種 ・オオキンケイギクが増加し、植えている人がいること ・アレチウリ、ミナダレスズメガヤ ・外来生物が増加しているところ（アカボシ、ゴマダラ）とか ・ハンノキの減少 ・日野の昆虫、日野の魚が決まってない

【地形】良い意見

・複雑な地形がある ・多様な地形 ・多摩丘陵と多摩川がある自然 ・身近な自然（森・川） ・緑豊かな丘りょう地帯がつながっていること

【地形】気になる意見

・坂がきつい！

【用水】良い意見

・川がきれい！ ・用水が多い！ ・良い細流があるところ（116km） ・用水たくさん ・網目のように流れる用水路

【用水】気になる意見

・水田減少における用水路確保 ・用水の今後の利用法

【人】良い意見

・関心の高い市民による活発な活動が展開されている ・観察会を開催しているグループ